



福岡医発第258号（地）

令和2年4月23日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

医療事故情報収集等事業第60回報告書の公表等について

今般、公益財団法人日本医療機能評価機構より医療事故情報収集等事業第60回報告書が公表された旨、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長及び同省医薬・生活衛生局医療安全対策課長より福岡県保健医療介護部医療指導課を通じて別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご丁知いただくとともに、貴会会員へ周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本報告書は、下記のホームページにも掲載されていますことを申し添えます。

記

○公益財団法人日本医療機能評価機構 医療事故情報収集等事業第60回報告書

http://www.med-safe.jp/pdf/report_60.pdf

以上

小郡三井医師会より

医療安全管理担当理事 吉武靖博
会長 島田昇二郎

1医指第2787号

令和2年3月31日

公益社団法人福岡県医師会長
一般社団法人福岡県歯科医師会長
公益社団法人福岡県病院協会长
一般団法人福岡県私設病院協会长
一般社団法人福岡県精神科病院協会长
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長

殿

福岡県保健医療介護部長
(医療指導課)



医療事故情報収集等事業第60回報告書の公表等について

本県の保健医療行政につきましては、平素から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記について、厚生労働省から別添(写)のとおり公益財団法人日本医療機能評価機構より公表された旨の通知がありましたのでお知らせします。

つきましては、貴会会員に対して周知していただきますとともに、同様の事例の再発防止及び発生未然防止のため、ご活用いただきますようお願いいたします。

なお、本報告書は、公益財団法人日本医療機能評価機構のホームページ(<http://www.med-safe.jp/>)にも掲載されていますことを申し添えます。

【担当】 医療指導係

TEL 092-643-3274

FAX 092-643-3277

各医師会通知





医政安発 0324 第 1 号
薬生安発 0324 第 1 号
令和 2 年 3 月 24 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長
(公 印 省 略)

医療事故情報収集等事業第 60 回報告書の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故情報収集等事業につきましては、平成 16 年 10 月から、医療機関から報告された医療事故情報等を収集、分析し提供することにより、広く医療機関が医療安全対策に有用な情報を共有するとともに、国民に対して情報を提供することを通じて、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的として実施しているところです。今般、公益財団法人日本医療機能評価機構より、第 60 回報告書が公表されましたのでお知らせします。

本報告書における報告の現況等は、別添 1 のとおりです。また、別添 2 のとおり、再発・類似事例の発生状況等が報告されています。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、本報告書の内容を御確認の上、別添の内容について留意されますとともに、貴管下の医療機関等に対する周知をお願いいたします。

なお、本報告書につきましては、別途公益財団法人日本医療機能評価機構から各都道府県知事、各保健所設置市長及び各特別区長宛に送付されており、同機構のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) にも掲載されていますことを申し添えます。

(留意事項) 本通知の内容については、貴管下医療機関の医療に係る安全管理のための委員会の関係者、医療安全管理者、医薬品及び医療機器の安全使用のための責任者等に対しても、周知されるよう御配慮願います。



医療事故情報収集等事業 第60回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2019年10月～12月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2019年			合計
	10月	11月	12月	
報告義務対象医療機関による報告件数	362	278	426	1,066
参加登録申請医療機関による報告件数	57	24	46	127
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	810	811	812	—

（第60回報告書 16頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2019年10月～12月	
	件数	%
薬剤	83	7.8
輸血	2	0.2
治療・処置	301	28.2
医療機器等	32	3.0
ドレーン・チューブ	69	6.5
検査	68	6.4
療養上の世話	354	33.2
その他	157	14.7
合計	1,066	100.0

（第60回報告書 17頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,250（事例情報報告参加医療機関数 659施設を含む）

2) 報告件数（第60回報告書 20頁参照）

①発生件数情報報告件数：238,286件

②事例情報報告件数：7,886件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）持参薬の処方・指示の誤りに関する事例

【24～43頁参照】

（2）食事・経管栄養とインスリン投与に関連した事例

【44～55頁参照】

（3）透析療法時に用いる内シャントが閉塞した事例

【56～68頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）入浴介助時の熱傷（医療安全情報 No. 5）－新生児・乳児－

【71～77頁参照】

（2）はさみによるカテーテル・チューブの誤った切断（医療安全情報 No. 90）

【78～85頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。